



安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	SuperPrep™ Cell Lysis Kit for qPCR
製品コード	SCQ-201
会社名	東洋紡株式会社
住所	大阪市北区堂島浜二丁目2番8号
担当部門	バイオプロダクト営業部
電話番号	06-6348-3786
FAX番号	06-6348-3833
推奨用途および使用上の制限	細胞からRNA抽出操作を行わずにqPCR発現解析を行うための細胞溶解及びcDNA合成

2. 危険有害性の要約

重要危険有害性 有害性	gDNA Remover、RNase Inhibitorは皮膚刺激性、眼刺激性のあるグリセロールが含まれる。Lysis Solutionには眼刺激性のある界面活性剤が含まれる。 有害性に関する調査が不十分なので、取り扱いには注意する。 常温では特に危険性はない。 特になし		
物理的及び化学的危険性 特有の危険有害性			
GHS分類	gDNA Remover	RNase Inhibitor	
物理化学的危険性 人健康有害性	引火性液体 皮膚腐食性・刺激性 眼損傷・眼刺激性	区分外 区分外 区分2B	区分外 区分外 区分2B
環境有害性		分類できない	分類できない
物理化学的危険性 人健康有害性	引火性液体 皮膚腐食性・刺激性 眼損傷・眼刺激性	Lysis Solution 区分外 区分外 区分外	Stop Solution 区分外 分類できない 分類できない
環境有害性 ラベル要素		分類できない	分類できない
絵表示又はシンボル：	gDNA Remover RNase Inhibitor -		
注意喚起語：	警告		
危険有害性情報：	眼への刺激		
注意書き：	取り扱った後、手を洗う。 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。眼の刺激が持続する場合は医師の診断、手当てを受ける。		



安全データシート

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別

化学特性

パーツ名

<Lysis Solution>

<gDNA remover>

<Stop Solution>

<RNase Inhibitor>

混合物（水溶液）

主要成分

トリス(ヒドロキシメチル)アミノメタン

ポリ(オキシエチレン)=(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル

塩化マグネシウム

塩化カルシウム

ジチオスレイトール

プロテインアーゼK

グリセロール

デオキシリボヌクレアーゼI

トリス(ヒドロキシメチル)アミノメタン

グリコールエーテルジアミン四酢酸

フッ化4-(2-アミノエチル)ベンゼンスルホン塩酸塩

ジチオスレイトール

グリセロール

2-[4-(2-ヒドロキシエチル)-1-ピペラジニル]エタンスルホン酸

リボヌクレアーゼ阻害剤

CAS No.

77-86-1

9036-19-5

7786-30-3

10043-52-4

3483-12-3

39450-01-6

56-81-5

9003-98-9

77-86-1

67-42-5

30827-99-7

3483-12-3

56-81-5

7365-45-9

-

危険有害成分

化学名又は一般名

別名

含有量

化学特性

CAS番号

官報公示整理番号 化審法：

化学名又は一般名

別名

含有量

化学特性

CAS番号

官報公示整理番号 化審法：

安衛法：

ポリ(オキシエチレン)=(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル

Triton X-114

0.1%

(C₂H₄O)_nC₁₄H₂₂O

9036-19-5

7-172

安衛法：

グリコールエーテルジアミン四酢酸

グリセロール

グリセリン

約50%

CH₂(OH)CH(OH)CH₂(OH)

56-81-5

(2)-242

該当しない

フッ化4-(2-アミノエチル)ベンゼンスルホン塩酸塩

2-[4-(2-ヒドロキシエチル)-1-ピペラジニル]エタンスルホン酸

EGTA

2%

C₁₄H₂₄N₂O₁₀

67-42-5

該当しない

該当しない

AEBSF

0.1%

NH₂CH₂CH₂C₆H₄SO₂F
・HCl

30827-99-7

該当しない

該当しない

HEPES

0.5%

C₈H₁₈N₂O₄S

7365-45-9

該当しない

該当しない



安全データシート

4. 応急措置

吸入した場合

直ちに新鮮な空気のある場所に移し、気分が悪くなった場合は医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合

多量の水で十分洗い流す。

眼に入った場合

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が持続する場合は医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合

可能であれば吐き出させ、直ちに医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

消火剤

水、二酸化炭素、泡消火剤、粉末消火剤

消火を行う者の保護

消火は風上から行う。

大規模な火災の場合は呼吸用保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項

眼、皮膚への接触、吸入を避ける。

環境に対する注意事項

廃液が直接河川に流れないようにする。

除去方法

可能な限り、減圧で吸引したり、ウェスなどに吸収させて密閉式の空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

人体への接触に対して十分に配慮する。接触防止のため、保護眼鏡、保護手袋等の保護具を着用する。接触しないよう注意して使用し、接触した際はできる限り除去する。取扱い後は手、顔などをよく洗い、うがいをする。

注意事項

局所排気内で取り扱う。

安全取扱い注意事項

取扱い場所を常に整理整頓し、清潔に保つ。

保管

適切な保管条件

-20℃以下で保管する。

安全な容器包装材料

本製品に使用されている容器内で保管する。



安全データシート

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度	ポリ (オキシエチレン) = (1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル) フェニル=エーテル	グリセロール (ミスト)	
日本産業衛生学会勧告値 ACGIH TLV OSHA PEL	設定されていない 設定されていない	設定されていない	設定されていない
許容濃度	グリコールエーテルジ アミン四酢酸	フッ化4-(2-アミノ エチル)ベンゼンス ルホニル塩酸塩	2-[4-(2-ヒドロ キシエチル)-1- ピペラジニル]エタン スルホン酸
日本産業衛生学会勧告値 ACGIH TLV OSHA PEL	設定されていない 設定されていない 設定されていない	設定されていない 設定されていない 設定されていない	設定されていない 設定されていない 設定されていない
保護具			
呼吸器の保護具			必要に応じてマスクを着用する。
手の保護具			ゴム手袋を着用する。
眼の保護具			保護眼鏡を着用する。
皮膚及び身体の保護具			必要に応じて実験用の被服等を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态、形状、色	常温ではすべてのパーツが無色透明の液体。-20℃では Lysis Solution、Stop Solutionは固体、gDNA Remover、RNase Inhibitorは液体。
臭い	ほとんど無臭。
pH	6.0~9.0
引火点	データなし
爆発特性	常温では爆発性はない。
比重(密度)	1.0~1.2
溶解性	水に可溶

10. 安定性及び反応性

安定性	-20℃で安定。
反応性	特に常温で危険な反応性はない。
避けるべき条件	高温、直射日光、火災などによる強熱、強酸化剤、還元剤
危険有害な分解生成物	知見なし



安全データシート

1 1. 有害性情報

急性毒性
局所効果

データなし

眼や皮膚の粘膜を刺激し、結膜炎などの炎症を起こす可能性はある。

各成分の有害性情報

	ポリ (オキシエチレン) = (1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル) フェニル=エーテル	グリセロール	
急性毒性 (LD50)	ラット経口 : 1, 700mg/kg	ラット経口 : 4, 090mg/kg	
皮膚腐食性・刺激性	-	ウサギ : 500mg/24hr:Mild	
	CERIハザードデータ集 2001-42(2002)のウサギを用いた眼刺激性試験の結果、「中等度の刺激性を示す」の記載がある。	ウサギ : 500mg/24hr:Mild	
眼損傷・眼刺激性			
発癌性			
日本産業衛生学会 ACGIH	記載なし 記載なし グリコールエーテルジ アミン四酢酸	記載なし 記載なし フッ化4-(2-アミノ エチル)ベンゼンス ルホニル塩酸塩	2-[4-(2-ヒドロ キシエチル)-1- ピペラジニル]エタ ンスルホン酸
急性毒性 (LD50)	ラット経口 : 3, 587mg/kg	-	(1-ピペラジンエ タンスルホン酸, 4- (2-ヒドロキシエ チル) -) ウズラ経口 : >316mg/kg
皮膚腐食性・刺激性	-	-	-
眼損傷・眼刺激性	-	-	-
発癌性			
日本産業衛生学会 ACGIH	記載なし 記載なし	記載なし 記載なし	記載なし 記載なし



安全データシート

1 2. 環境影響情報

移動性
水生環境急性有害性

水溶性あり、水系に拡散する。
ポリ（オキシエチレン）=(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテルについて、藻類(セレナストラム)：96時間 EC50=0.21mg/L (CERI・NITE有害性評価書(暫定版)、2006)により急性毒性が区分1、生物蓄積性が低いものの(BCF<31 (既存化学物質安全性点検データ))、急速分解性がない(BODによる分解度：22% (既存化学物質安全性点検データ))。

残留性・分解性

データなし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物

都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理委託することが好ましい。本製品の低濃度廃水は活性汚泥処理を行うことができる。焼却する場合には、焼却設備により大気汚染防止法令等に従い、おがくずなどに吸収させて焼却炉で少しずつ焼却する。

汚染容器・包装

大量の水で洗浄後、容器の種類に応じて処分する。

1 4. 輸送上の注意

国際規制

海上

非危険物

航空

非危険物

国内規則

陸上

非危険物

海上

非危険物

航空

非危険物

輸送の特定の安全対策及び条件

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

1 5. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法

ポリ（オキシエチレン）=(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル
第一種指定化学物質
(含有量1%以下のため対象外)

グリセロール
非該当

消防法

非該当

危険物第4類引火性液体第3石油類
水溶性液体 (50%水溶液のため対象外)

海洋汚染防止法

非該当

施行令別表第1有害液体物質 (Z類物質等) (50%水溶液のため対象外)



安全データシート

16. その他の情報

参考文献

製品評価技術基盤機構Chemical Risk Information Platform (CHRIP)
環境省生体影響試験結果一覧（平成21年3月版）
ACGIH(7th, 2001)

制約事項

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものですので、特別の実施をする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。記載内容は情報提供を主目的とするものであって、保証するものではありません。